

令和8年度東京都立田園調布特別支援学校年間指導計画

学年・類型・学級・グループ		1年・重度・重複学級・1・2グループ		担当者名	○谷口 圭
教科・領域名		美術			
ね ら い		(1)表現方法を工夫して表すことができるようにする。 (2)造形的なよさや美しさについて、見方や感じ方を広げることができるようにする。 (3)楽しく美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わう態度を養う。			
曜日・校時・時間		木曜日・6～7時間目・13:20～15:05			
指導場所		美術室			
年間授業時数		74.5 時間			
使用教科書		美術1(光村図書)			
月	単元(題材)名	指導 時数	○ねらい □主な学習内容(評価の観点)	指導の工夫	
4	美術ってなんだろう	6	○美術や美術文化などに対する見方や感じ方を上げられるようになる。 □美術室や道具(描画材等)の使い方を学習する。(知識・技能) □美術作品の見方について学習する。(思考・判断・表現)	・タブレット端末や映像資料を活用する。	
5	詩にのせて描こう	8	○作者の心情や表現の意図と工夫などについて考え、見方や感じ方を上げられるようになる。 □「うつくしい」という言葉から美術を考える。(知識・技能) □見方や感じ方を上げ、工夫しながら制作する。(思考・判断・表現) □テーマやイメージをもち、制作することができる。(主体的に学習に取り組む態度)	・写真や図を用い、用具や絵具の使い方を分かりやすく提示する。	
6	ペーパークラフト	7.8	○材料や用具の特性を生かし、表現方法を工夫して表現できるようになる。 □手指やはさみやカッター、接着剤を活用した加工方法を学習する。(知識・技能) □紙の色の美しさ、種類や特徴を生かして表現を工夫する。(思考・判断・表現)	・手本を見せながら、基礎的な制作方法を分かりやすく伝える。 ・同じ活動を繰り返すことで、主体的に取り組めるようにする。	
7		6	□与えられたテーマに応じて意欲的に制作することができる。 (主体的に学習に取り組む態度)		
9	自然の色や形を見つめて	8	○自然の形や色、重さや手触りなど、自然の材質を生かした表現ができるようになる。 □自然の形や質感となるものから、柔らかさや温もり、理性や論理で捉えきれない事について学習する。(知識・技能) □自然の色や形から、作品をイメージし制作を工夫できる。(思考・判断・表現)	・写真や図を用い、用具や絵具の使い方を分かりやすく提示する。 ・手本を見せながら、基礎的な制作方法を分かりやすく伝える。	
10		6	□自然の材料に応じて画材の使い方を工夫しようとする。 (主体的に学習に取り組む態度)		
11	スペースデザイン (舞台・展示)	8	○空間や特定の環境を豊かにする美術の働きを考え、見方や感じ方を上げられるようになる。 □舞台や展示空間に関わる美術について学習する。(知識・技能) □目的や条件に応じて、具体的な形に表現する活動をする。(主体的に学習に取り組む態度)	・集団で協力し制作するために、グループごとの役割や目標について共有し、協力できる環境を設定する。	
12		9	□複数の芸術が調和した総合芸術を学習する。(思考・判断・表現)		
1	プロダクトデザイン	6	○身の回りにある自然物や日用品の形や材質などの特徴を生かし、表現できるようになる。 □道具の果たす機能(特徴や性質)を発見する。(知識・技能) □形や色が果たす機能を見付ける。(思考・判断・表現)	・参考作品を提示し、制作にイメージをもちやすくする。 ・手本を見せながら、基礎的な技法を分かりやすく説明する。	
2		4	□複数の素材を組み合わせて、意欲的に表現しようとしている。 (主体的に学習に取り組む態度)		
3	鑑賞とまとめ	5.7	○身の回りの生活を造形的な視点で見つめ、新たな気付きや発見ができるようになる。 □今年度制作した作品の振り返りをする。(主体的に学習に取り組む態度) □鑑賞を通じて、見方や感じ方を広げる学習をする。(知識・技能) □造形的なよさや美しさ、表現の意図や工夫を考える。(思考・判断・表現)	・タブレット端末や映像資料を活用する。 ・互いの作品を鑑賞できる時間を設定する。	
備考		【鑑賞】通年、対話による鑑賞を行う。			

令和8年度東京都立田園調布特別支援学校年間指導計画

学年・類型・学級・グループ		1年・普通学級・3・4グループ		担当者名	○谷口 圭
教科・領域名		美術			
ね ら い		(1)造形的な視点について意識して、表現方法を工夫して表すことができるようにする。 (2)造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫などについて考え、美術に対する見方や感じ方を広げることができるようにする。 (3)美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を想像していく態度を養う。			
曜日・校時・時間		木曜日・4～5時間目・10:45～12:30			
指導場所		美術室			
年間授業時数		74.5 時間			
使用教科書		美術1(光村図書)			
月	単元(題材)名	指導 時数	○ねらい □主な学習内容(評価の観点)	指導の工夫	
4	美術ってなんだろう	6	○美術や美術文化などに対する見方や感じ方を広げられるようになる。 □美術室や道具(描画材等)の使い方を学習する。(知識・技能) □美術作品の見方について学習する。(思考・判断・表現)	・タブレット端末や映像資料を活用する。 ・ワークシートを活用し、基礎的事項について学習する。	
5	詩にのせて描こう	8	○作者の心情や表現の意図と工夫などについて考え、見方や感じ方を広げられるようになる。 □「うつくしい」という言葉から美術を考える。(知識・技能) □見方や感じ方を広げ、工夫しながら制作する。(思考・判断・表現) □テーマやイメージをもち、制作することができる。(主体的に学習に取り組む態度)	・タブレット端末や映像資料を活用する。 ・校内を探索し、自分の「うつくしい!」を見つける。	
6	ペーパークラフト	7.8	○材料や用具の特性を生かし、表現方法を工夫して表現できるようになる。 □手指やはさみやカッター、接着剤を活用した加工方法を学習する。(知識・技能) □紙の色の美しさ、種類や特徴を生かして表現を工夫する。(思考・判断・表現) □与えられたテーマに応じて意欲的に制作することができる。 (主体的に学習に取り組む態度)	・手本を見せながら、基礎的な技法を分かりやすく説明する。 ・材料や用具の特徴や性質等を学習し、表現の意図に応じて応用できるようにする。	
7		6			
9	自然の色や形を見つめて	8	○自然の形や色、重さや手触りなど、自然の材質を生かした表現ができるようになる。 □自然の形や質感となるものから、柔らかさや温もり、理性や論理で捉えきれない事について学習する。(知識・技能) □自然の色や形から、作品をイメージし制作を工夫できる。(思考・判断・表現) □自然の材料に応じて画材の使い方を工夫しようとする。 (主体的に学習に取り組む態度)	・手本を見せながら、基礎的な技法を分かりやすく説明する。 ・描画材の特徴や性質等を学習し、表現の意図に応じて応用できるようにする。	
10		6			
11	スペースデザイン (舞台・展示)	8	○空間や特定の環境を豊かにする美術の働きを考え、見方や感じ方を広げられるようになる。 □舞台や展示空間に関わる美術について学習する。(知識・技能) □目的や条件に応じて、具体的な形に表現する活動をする。(主体的に学習に取り組む態度) □複数の芸術が調和した総合芸術を学習する。(思考・判断・表現)	・集団で協力し制作するために、グループごとの役割や目標について共有し、協力できる環境を設定する。	
12		9			
1	プロダクトデザイン	6	○身の回りにある自然物や日用品の形や材質などの特徴を生かし、表現できるようになる。 □道具の果たす機能(特徴や性質)を発見する。(知識・技能) □形や色が果たす機能を見付ける。(思考・判断・表現) □複数の素材を組み合わせて、意欲的に表現しようとしている。 (主体的に学習に取り組む態度)	・参考作品を提示し、制作にイメージをもちやすくする。 ・手本を見せながら、基礎的な技法を分かりやすく説明する。 ・材料や用具の特徴や性質等を学習し、表現の意図に応じて応用できるようにする。	
2		4			
3	鑑賞とまとめ	5.7	○身の回りの生活を造形的な視点で見つめ、新たな気付きや発見ができるようになる。 □今年度制作した作品の振り返りをする。(主体的に学習に取り組む態度) □鑑賞を通じて、見方や感じ方を広げる学習をする。(知識・技能) □造形的なよさや美しさ、表現の意図や工夫を考える。(思考・判断・表現)	・タブレット端末や映像資料を活用する。 ・互いの作品を鑑賞できる時間を設定する。	
備考		【鑑賞】通年、対話による鑑賞を行う。			

令和8年度東京都立田園調布特別支援学校年間指導計画

学年・類型・学級・グループ		1年・普通学級・5・6グループ		担当者名	○谷口 圭
教科・領域名		美術			
ね ら い		(1)造形的な視点について意識して、意図に応じて表現方法を工夫して表すことができるようにする。 (2)造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫などについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化などに対する見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。 (3)美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を想像していく態度を養う。			
曜日・校時・時間		火曜日・6～7時間目・13:20～15:05			
指導場所		美術室			
年間授業時数		74.5 時間			
使用教科書		美術1(光村図書)			
月	単元(題材)名	指導 時数	○ねらい □主な学習内容(評価の観点)	指導の工夫	
4	美術ってなんだろう	6	○美術や美術文化などに対する見方や感じ方を広げられるようになる。 □美術室や道具(描画材等)の使い方を学習する。(知識・技能) □美術作品の見方について学習する。(思考・判断・表現)	・タブレット端末や映像資料を活用する。 ・ワークシートを活用し、基礎的事項について学習する。	
5	詩にのせて描こう	8	○作者の心情や表現の意図と工夫などについて考え、見方や感じ方を広げられるようになる。 □「うつくしい」という言葉から美術を考える。(知識・技能) □見方や感じ方を広げ、工夫しながら制作する。(思考・判断・表現) □テーマやイメージをもち、制作することができる。(主体的に学習に取り組む態度)	・タブレット端末や映像資料を活用する。 ・校内を探索し、自分の「うつくしい!」を見つける。	
6	ペーパークラフト	7.8	○材料や用具の特性を生かし、表現方法を工夫して表現できるようになる。 □手指やはさみやカッター、接着剤を活用した加工方法を学習する。(知識・技能) □紙の色の美しさ、種類や特徴を生かして表現を工夫する。(思考・判断・表現)	・手本を見せながら、基礎的な技法を分かりやすく説明する。 ・材料や用具の特徴や性質等を学習し、表現の意図に応じて応用できるようにする。	
7		6	□与えられたテーマに応じて意欲的に制作することができる。 (主体的に学習に取り組む態度)		
9	自然の色や形を見つめて	8	○自然の形や色、重さや手触りなど、自然の材質を生かした表現ができるようになる。 □自然の形や質感となるものから、柔らかさや温もり、理性や論理で捉えきれない事について学習する。(知識・技能) □自然の色や形から、作品をイメージし制作を工夫できる。(思考・判断・表現)	・手本を見せながら、基礎的な技法を分かりやすく説明する。 ・描画材の特徴や性質等を学習し、表現の意図に応じて応用できるようにする。	
10		6	□自然の材料に応じて画材の使い方を工夫しようとする。 (主体的に学習に取り組む態度)		
11	スペースデザイン (舞台・展示)	8	○空間や特定の環境を豊かにする美術の働きを考え、見方や感じ方を広げられるようになる。 □舞台や展示空間に関わる美術について学習する。(知識・技能) □目的や条件に応じて、具体的な形に表現する活動をする。(主体的に学習に取り組む態度)	・集団で協力し制作するために、グループごとの役割や目標について共有し、協力できる環境を設定する。	
12		9	□複数の芸術が調和した総合芸術を学習する。(思考・判断・表現)		
1	プロダクトデザイン	6	○身の回りにある自然物や日用品の形や材質などの特徴を生かし、表現できるようになる。 □道具の果たす機能(特徴や性質)を発見する。(知識・技能) □形や色が果たす機能を見付ける。(思考・判断・表現) □複数の素材を組み合わせて、意欲的に表現しようとしている。 (主体的に学習に取り組む態度)	・参考作品を提示し、制作にイメージをもちやすくする。 ・手本を見せながら、基礎的な技法を分かりやすく説明する。 ・材料や用具の特徴や性質等を学習し、表現の意図に応じて応用できるようにする。	
2		4			
3	鑑賞とまとめ	5.7	○身の回りの生活を造形的な視点で見つめ、新たな気付きや発見ができるようになる。 □今年度制作した作品の振り返りをする。(主体的に学習に取り組む態度) □鑑賞を通じて、見方や感じ方を広げる学習をする。(知識・技能) □造形的なよさや美しさ、表現の意図や工夫を考える。(思考・判断・表現)	・タブレット端末や映像資料を活用する。 ・互いの作品を鑑賞できる時間を設定する。	
備考		【鑑賞】通年、対話による鑑賞を行う。			